

## 令和3年4月 高原町教育委員会定例会議事録

1 日 時 令和3年4月8日(木) 13時32分～15時05分

2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室

3 議事日程

第1 議事録署名委員の指名  
第2 教育長報告  
第3 議 事  
報告第10号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について  
報告第11号 令和3年第2回高原町議会定例会について  
報告第12号 高原町教育基本方針・令和3年度高原町教育努力重点事項について  
報告第13号 令和3年度一貫教育の取組について  
報告第14号 高原町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について

第4 その他

3 出席委員

教育長	西田次良		
教育委員	有水りえ子	福丸幸治	
	後藤良文	温谷一浩	

4 欠席委員 なし

5 事務局

教育総務課			
課長	末永恵治	対策監	武田透
課長補佐	江田雅宏	課長補佐	中別府和也
係長	山下浩樹	会計主任	山村凱斗

6 会議内容

◎開 会

13時32分

【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

【2 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、教育長と福丸委員を指名する。

【3 教育委員会の現況報告】

西田教育長 午前中の入学式はお疲れさまでした。先ほど高原小学校のグラウンドに、胸にリボンを付けた中学生が制服を見せに来た姿が見えたところでした。いよいよ令和3年度の幕が上がり、学校も職場も新しい顔ぶれでスタートした。

新型コロナウイルス感染症だが、3月下旬に県も町もレベル0に下がったが、その後また都城でのクラスター発生など、ぽつりぽつりと県内でも感染者が出ているようである。今日も先ほど10人未満と発表があった。全国でまだ感染が拡大していて、蔓延防止等重点措置という、また新たな言葉が次々と出てくるが、未だに予断を許さない状況である。

その中で本日は入学式、先月は卒業式が無事に行われた。卒業生が高原中学校76名、後川内中学校3名の79名、小学校は、高原小学校49名、広原小学校6名、狭野小学校8名、後川内小学校7名の70名が卒業した。昨年度の卒業式は、コロナの影響で来賓の出席は無かったので私も2年ぶりの卒業式だったが、非常に厳粛さと温かみのある卒業式だった。私は、高原中学校に行かせていただいて非常に簡素化はされていたが、子ども達の動きが練られていて非常に良い卒業式となっていた。後川内中学校の卒業式については、有水委員から報告を受けたが、卒業生3名で一人ひとりが答辞を読むとか、あいさつも一人ひとりあったとかで一人ひとりを大切にされた卒業式だったと報告を聞いている。

それから、昨日が始業式で、私昨日の朝、広原小学校の交通指導を行ったが、非常に元気のよいあいさつで子どもたちが登校していた。欠席が小中学校合わせて6名で、中学生が3名だったが、本日は1名が欠席という報告を受けているが、無事に学校がスタートしたと思っている。

本日の入学式は、高原中学校65名、後川内中学校3名の68名、小学校は高原小学校46名、広原小学校7名、狭野小学校3名、後川内小学校が6名の62名といずれも60～70名という数字に少なくなっているが、新入生が入ってくる。

本日の後川内中学校の入学式は、3名の新入生で真新しい大きめの制服で何となく大人びた感じを受けるのであるが、生徒会長が立派な新入生歓迎のことばを述べてくれたが、逆に袖も裾も短くなって、成長を感じたところであった。

教職員の人事異動は、管理職を含めて20人が転出して、19名が転入をしている。町雇用の職員を含めると30名が異動となった。町雇用の職員については、学習指導充実推進教員が広原小学校と狭野小学校、後川内小学校、高原中学校に1名ずつの計4名いる。特別支援教育支援員が、高原小学校は3名、広原小学校、狭野小学校、高原中学校が1名ずつの計6名任用している。学校司書、ALTについては引き続き任用する。

社会教育で3月29日に高原町のスポーツ賞の授与式があり、3名と1団体が表彰された。

末永課長 (補足説明)

～質疑～

温谷委員 3月19日の通学路合同点検対策会議について、点検した場所などは資

料などで確認することができるか

～回答～

末永課長 資料等での確認はできるので後程、郵送で各委員さんに送らせていただく。対応した後の状況なども書かれているので確認をお願いします。

～質疑～

後藤委員 通学路合同点検対策会議で元常盤台小近くの横断歩道の設置はどうなったのか。

～回答～

末永課長 確認して回答する。

～意見～

福丸委員 小中学校の入学式や卒業式に参加したが、生徒・先生方・保護者の方たちを含め、コロナに対する対策がしっかりととれていて、危機管理がしっかりと出来ていたと感じた。式自体も短縮されていて時間をきっちりとされていた。

これからは告示を文書化して保護者の方等にみていただくのも良いのではないかと思ったので、検討していただきたい。

校区外からの入学者もいたようである。学校の生徒数の推移も年度で統計がとられていて子どもの数も示されているので、今後学校の魅力づくりも課題である。

有水委員 卒業式や入学式での委員の周りを全部の学校にしてほしい。全ての先生や子どもさんの顔などを見ておきたいので1か所固定ではなく、各委員で各学校を回していただきたい。

温谷委員 各学校の卒業式と入学式のしおりをいただきたい。

西田教育長 各委員に渡せるようにしておく。

#### 【4 議事】

《報告第10号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

末永課長 (資料に基づき説明)

～質疑なし～

《報告第11号 令和3年第2回高原町議会定例会について》

末永課長 (資料に基づき説明)

～質疑なし～

《報告第12号 高原町教育基本方針・令和3年度高原町教育努力重点事項について》

武田対策監 (資料に基づき説明)

～質疑～

温谷委員 UD化とは何か。

～回答～

武田対策監 ユニバーサルデザインの略称で誰でも優しい環境で勉強をすることができるということ。

～質疑～

後藤委員 ふるさと教育の推進について、地域人材や文化材の活用などを通してとあるが、このふるさと学習や体験活動をするにはボランティアの方が必要になるが、そこについては現在どのようなになっているか。また、人数やどのような人材の方がいるのか。

～回答～

江田補佐 ボランティアについては地域学校協働活動という活動を推進しているように思っていて、現在おおよそであるが、80名ほどいる。また、誰がどのようなボランティアを行うのか整理がまだできておらず、正確な数字が出ていないのでご理解していただきたいと思っている。整理ができ次第ご報告していく。

～質疑～

温谷委員 ボランティアについて自発的にやっている方がどのくらいいるか。

～回答～

江田補佐 高原町が学校支援地域本部を立ち上げて県の事業で推進をしていて、社会教育指導委員の方がボランティアを募り、一番多いときに200名を超えるボランティアの方がいたが、現在は意思の確認をして80名という人数になった。

《報告第13号 令和3年度一貫教育の取組について》

武田対策監 (資料に基づき説明)

～質疑～

福丸委員 教育長の似顔絵を入れたらどうか。

～回答～

西田教育長 検討する。

～質疑～

有水委員 高原町の遺跡について、子どもたちに高原町は遺跡が多くあり、歴史の深い町だということを知ってほしい。また、地元の方でも知らない方がおられるので親子で見られるような教材を作ってほしい。

～回答～

西田教育長 検討する。

温谷委員 過去に発掘現場を教育委員の方で見に行かれたことがあるか。

有水委員 過去に西諸の教育委員の研修会を開いたときにえびの、小林の方も高原町が主催の時に現場に行ったことがある。えびので開かれた時には、えびの市の社会教育の担当の方から発掘されたものの説明を聞いたので、西諸の教育委員会の研修の時にお互いの市町村のことを勉強する機会なので、機会があればお願いしたい。

後藤委員 文化財の本が昔はあったが、現在の環境が変わって昔のいいところがなくなって、歴史が薄れてきている。残されたものを見直してほしい。その場所の歴史を伝えたい。

～回答～

江田補佐 図書室に本はある。文化財については、新しく文化財の係ができたので整理していきたいと考えているのでご理解をいただきたい。

《報告第14号 高原町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について》

末永課長 (資料に基づき説明)

～質疑なし～

【5 その他】

- (1) 令和3年度高原町教育委員会教育総務課職員の異動について
- (2) 令和3年教職員転出転入者について

末永課長 (資料に基づき一括説明)

(3) その他

～質疑～

福丸委員 虫歯の罹患率として半分の方が虫歯を持っていて、休みを使っての虫歯の治療に行かれていないということで、体調面に大きく関わるので治療をしていただきたい。また、昼の歯磨きをしていない子がいると聞いているので日頃からの歯磨きの指導の徹底をしてほしい。隣の町ではフッ化物洗口をしていると聞いているので、少しでも虫歯にならないように小中学校でもそのような対策をとってほしい。

I C Tとしては、新しい年度で年に8回研修会を行っていくということで、タブレットの端末がどのようなものなのか研修会で行うことで、授業の効率向上に繋がると思うので、研修会の内容が決まり次第教えてほしい。

文化財についても発掘されたものの展示する場所を用意することで町民や県外の方に知ってもらうことができる。

～回答～

中別府補佐 フッ化物洗口については、あくまでも希望者のみとなっているが5月の終わりから開始していく予定ではある。

末永課長 補足で小林保健所管内の歯科保健推進協議会の委員となっていて、昨年この会議に行った際に高原町の学校がこのフッ化物洗口に取り組み、効果が出ていて虫歯のう歯率も低くなってきていると聞いている。

武田対策監 週に2回、昼休みや帰りの会の時などの時間を使って一分程度やっけていて、子どもたちもやり方に慣れてきている。この取り組みの結果が数字となって出てくると期待している。

西田教育長 中別府補佐も言われた通り今期も始まり、継続して取り組んでいく。I C T研修会については計画しており、一貫教育でも計画しているが日程と場所によろしいか

福丸委員 I C T研修会の様子を日程があえば現場を見学したいと考えている。

武田対策監 I C T等の研修会の日程については、年間予定を組んでいますので会議が終わり次第お渡しする。

西田教育長 計画としては、リモートで行う場合もあるので、ご理解ください。

末永課長 文化財を展示する場所は、指摘されたように高原町にはないわけですが、遺跡等はたくさんある状況にある。町として発信の仕方が弱い。展示の仕方などをどのようにしていくかは、今後の検討課題である。有水委員も言われたように町民の方にもお知らせするようにはしていかなければならない。

末永課長 (費用弁償支給について説明)

西田教育長 有水委員の学校の回り方については、要望通りにいくようにしていく。

福丸委員 冒頭に職員あいさつがあり、気持ち良かった。

西田教育長 次回定例会は、

令和3年5月11日(火) 9時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

15時05分

議事録署名委員

西田次良

福丸幸治